

令和3年8月臨時舞鶴市教育委員会会議録

開会日時 令和3年8月11日(水) 午後2時～午後2時15分

場 所 市役所別館 413会議室

出席委員 奥水教育長 岸本委員 富川委員 内藤委員 西谷委員

欠席委員 荻野委員

事務局職員

浜野教育振興部長

松岡教育総務課長

秋原指導理事

鹿田教育総務課総務係長

森下学校教育課長

岡本学校教育課指導担当課長

瀬野学校教育課主幹

水嶋学校教育課学務係長

1 開 会

教育長 開会を宣告

2 議 事

第12号議案 令和4年度以降に使用する市立中学校用教科用図書の採択について

(教育長)

教科書採択の法的根拠、共同採択について説明。

委員は中丹地区教科書採択委員となって、会議に出席いただき、令和4年度以降使用する教科書について検討・協議を行っていただいた。本日は舞鶴市教育委員会として、令和4年度以降に使用する市立中学校の教科用図書の採択をお願いする。

第12号議案について、事務局から上程説明をお願いする。

(森下学校教育課長)

令和4年度以降に、舞鶴市立中学校において使用する教科用図書を採択するに当たり、舞鶴市教育委員会基本規則第9条第1項第15号の規定により委員会の議決を求めるもの。

経過について説明。

小・中学校で使用される教科書は、原則4年に1回採択を行うことになっており、昨年度には、中学校で令和3年度以降4年間使用することとなる全ての教科書について、文部科学大臣の検定を受けた教科書の中から採択を行っていただいた。

その中で、中学校社会科の歴史的分野については「東京書籍」を採択したところであるが、採択後に、新たに文部科学省の検定を受けた教科書が発行されたことから、これに対応するため今年度、中学校社会科の歴史的分野の教科書についてのみ、採択を行うこととしたもの。

また、採択の方法については、中丹地区採択協議会において、昨年度に採択し、この4月から使用している「東京書籍」の教科書と、新たに発行された「自由社」の教科書、この2社を比較・検討する方法とすることを決定し、協議を進めていただいた。これを基に舞鶴市教育委員会として令和4年度以降に使用する市立中学校用教科用図書の採択をお願いします。

(教育長)

「中学校用教科用図書(社会科の歴史的分野)」について意見を求める。

(富川委員)

歴史で東京書籍を推薦したい。

地理、公民とも関連性があり、地図や現代社会とのつながりを学ぶことができる。また、QRコードの設定があり、動画や史料などのコンテンツが多く、ICTを活用したこれからの学習に適していると思う。

東京書籍はひとつの視点でなく、グローバルな視点で指導できる内容となっているが、自由社は独特な視点であり、そういった点が見られない。地理、公民とも関連性が無く、ICT活用においても不十分である。

(内藤委員)

私も東京書籍を推薦したい。

自由社の歴史観に愛国心の強調が見られ、全体のバランスや広い視点で考えられていないように思う。

東京書籍は地理、公民との関連性があり分野を広げて学べる。QRコードの多用により動画や設問、グラフなどが載っており、コンテンツが豊富な点でも東京書籍がよい。

(教育長)

1 時間の授業の流れが分かりやすく、子ども達が何について考え、学べばいいかという事も分かりやすい。QRコードについても、ICTを活用した授業に有効であり、この点でも東京書籍がいいと思う。

教育長 社会科歴史的分野の教科書について会議に諮り、東京書籍の教科書を採択することに全員異議なく承認。

(教育長)

第12号議案、「令和4年度以降に使用する市立中学校用教科用図書採択について」を会議に諮り、全員異議無く原案どおり承認。

3 その他

4 閉会

教育長 閉会を宣告

署名

(教育長)

記録